

『平成29年度石巻市学校防災フォーラム』を開催しました(2017/8/9)

テーマ：学校防災，石巻市，復興・防災マップ，津波避難ビル，地域防災連絡会
場所：石巻市桃生公民館

2017年8月9日，主催：石巻市教育委員会，共催：石巻市学校防災推進会議，後援：東北大学災害科学国際研究所により，石巻市桃生公民館において「平成29年度石巻市学校防災フォーラム」が開催されました。フォーラムには，防災教育・学校安全に関わる教育関係者，研究者，実践者等，約100名が参加しました。

フォーラムでは，石巻市教育委員会の境直彦教育長の挨拶に続き，平成28年度に復興・防災マップづくりの学習プログラムに取り組んだ石巻市立和渚小学校，鹿又小学校，河南東中学校の3校による実践報告が行われました。復興・防災マップづくりの学習プログラムは，災害科学国際研究所防災教育国際協働センターが石巻市教育委員会と協働で取り組んでいるものです。その後，「学校・地域・行政が協力して取り組むこれからの学校防災」をテーマとしたパネルディスカッションが行われました。佐藤健教授（情報管理・社会連携部門）がパネリストとして参画し，桜井愛子准教授（東洋英和女学院大学）がコーディネータとなり，2016年11月22日に発生した福島県沖を震源とする地震・津波に対する学校・地域・行政の対応に基づき，学校が津波避難ビルとして一時避難場所となる場合の課題の共有と解決に向けた議論が展開されました。

また，矢崎良明講師（鎌倉女子大学）から「学校における防災教育・防災管理」と題する講演会が行われ，地域住民による避難所運営や子どもたちが主体的に考える緊急避難に関する実践事例の紹介を通して，今後の学校防災の実践と高度化に向けた多くの示唆を得ることができました。

最後に，石巻市教育委員会学校安全推進課の伊藤雄課長による総括と閉会挨拶が行われ，学校防災上の課題を学校・地域・行政が共有し，連携して解決に向けて取り組むことの重要性を参加者で共有することになりました。



境直彦教育長の挨拶



パネルディスカッション



フォーラム会場



矢崎良明氏による講演



伊藤雄課長による閉会挨拶



復興・防災マップの展示